

タイトル	苦手なものを克服する工夫
ポーランド語のタイトル	Jak przezwyciężyć swoją słabość
テーマ *	d
名前	マグダレーナ・マグジャーズ
ポーランド語の名前	Magdalena Magdziarz
学校名 * 2	祭語学学校
学年	2年生
日本滞在歴	なし

* a. 異文化理解 b. 現代の諸問題 c. 私の大切なもの d. 私からの未来へのメッセージから選択

誰にでも得意な事と苦手な事があります。得意なものがある分、苦手があるということなのかも知れません。そして、人は嫌いなものをできるだけ避けようとしています。

私にも得意なことと苦手なことはもちろんあります。私は絵を描くのが好きでよく友達にもイラストを頼まれます。反対に苦手なものは歴史です。年代を覚えるのも嫌いだし、歴史の人物も全く頭に入りません。そして、何より苦手なのは何がどこで起こったのかを把握することです。

日本語の授業でも歴史について話すことがあります。先生に相談をしたところ、日本語版の漫画を貸してもらうことになりました。先生は「漫画を読めばきっと面白いよ。私も昔は歴史が苦手だったのよ。」と言って第二次世界大戦を舞台にした漫画を貸してくれました。半信半疑で読み始めたところ、驚くことに夜になった頃にはもう全部読み終わっていました。その時、私は初めて歴史に興味を持つようになりました。

それでも、苦手だからといって、そのまま後ろ向きに取り組むのもなんだか悔しい気がしてなりませんでした。そこで、私は自分の得意なことと苦手な事を一緒にやってみようと思いました。自分で絵を描くと、今まで難しかったことが嘘のように頭に入るようになりました。

今の私には目標が二つあります。一つ目はいつか日本語版でポーランドの歴史を漫画に描くことです。そして、二つ目はポーランドの学生のためにポーランド語版の歴史の漫画を描くことです。

グダニスクには第二次世界大戦博物館があります。なんとそこでは「カティンの森事件」や「ヤフナ」などの漫画が展示されていました。私も将来、若い人が興味を示すような漫画を描きたいと考えています。

苦手なものを克服するためには、それから逃げないことが大事です。そして、自分なりに工夫をすることだと私は思います。

Podsumowanie(60-70 słów)

Nigdy nie interesowałam się historią, ale zaczęłam się nią interesować czytając japońskie komiksy historyczne. Na moim przykładzie widać, że dzięki komiksom można przezwyciężyć własne uprzedzenia i słabości. Często młodzież przeraża ilość informacji potrzebnych do przyswojenia podczas nauki historii, przez co wielu z nich rezygnuje z pogłębiania wiedzy. Jednak ważne jest, aby starać się szukać nowych dróg przyswajania wiedzy, a także aby nie zniechęcać się w dążeniu do celu.